

第15回宇宙開発委員会（定例会議）

議事次第

1. 日 時 平成11年4月14日（水）
14:00～

2. 場 所 科学技術庁 委員会会議室

3. 議 題 (1) シー・ロンチ社による洋上打上げについて
(2) その他

4. 資 料 委15-1 シー・ロンチ社による洋上打上げについて
委15-2 第14回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

シー・ロンチ社の海上打上げについて

平成11年4月14日
科学技術庁
研究開発局調査国際室

1. 概要

世界で初めて海上からのロケット打上げを計画していたシー・ロンチ社は、3月27日午後5時30分（米太平洋時間）、ハワイの南約1400マイルの太平洋上（西経154度の赤道上）から実証（ダミー）ペイロードをゼニットロケットで打ち上げ、午後6時32分に静止トランスファー軌道（GTO）への投入に成功した。

2. 打上げの概要

日 時 : 1999年3月27日 午後5時30分（米太平洋時間）
(GMT: 28日 午前1時30分)

打上げ位置 : 西経154度の赤道上（ハワイ南方1,400マイル）

打上げロケット : 3段式ゼニットロケット（ZENIT-3SL）

打上げペイロード : 重量4.5tの実証（ダミー）ペイロード

3. 今後の計画

同社は今年後半より商業打上げサービスを開始するが、既に16回の打上げ確定契約があるとのこと。

以 上

1. 打上げ施設

- 1) シー・ロンチシステムの開発費は 10 億ドル (EUROCONSULT 社推定値)
- 2) 組立・司令船 (A C S : ASSEMBLY & COMMAND SHIP) :
 - ・全長 201 m、幅 32 m、排水量 34,000 t
 - ・最大収容人員 240 名
- 3) 打上げプラットフォーム (愛称: オデッセイ) :
 - ・全長 137 m、幅 67 m、排水量 30,000 t (浮上時)
 - ・半水没型、外洋航海可能な自走式
 - ・北海油田切削プラットホームを改造
 - ・最大収容人員 68 名
- 4) 母港 :
 - ・米西海岸ロングビーチ
 - ・米海軍基地跡地の面積約 6 万 8 千平方メートルの敷地に 20 百万ドル (EUROCONSULT 社推定値) の費用で建設

2. 打上げロケット (ZENIT-3SL)

- ・第 1 段、第 2 段 : ウクライナ製のゼニットロケットをベースに一部改良 (誘導装置の換装等)
燃料 : ケロシン/液体酸素
- ・第 3 段 : ロシア製のブロック DM
燃料 : ケロシン/液体酸素
- ・全長 59.8 m、ロケット主要部直径 3.9 m
- ・重量 470 t (除くペイロード)
- ・打上げ能力 : 5 t GTO (静止トランスポーター軌道)

3. シー・ロンチ社の概要

名称 : シー・ロンチ社 (See Launch Co.)

設立 : 1995 年 4 月

本社 : 英国領ケイマン諸島

出資会社及び出資比率 :

ボーイング・コマーシャル・スペース社 (米国)	出資比率 40%
RSC エネルギア社 (ロシア)	出資比率 25%
クバーナ (クバルナー) 社 (ノルウェー)	出資比率 20%
KBヨーロッパ社・P0 社ヨーロッパ社 (ウクライナ)	出資比率 15%

参考 2

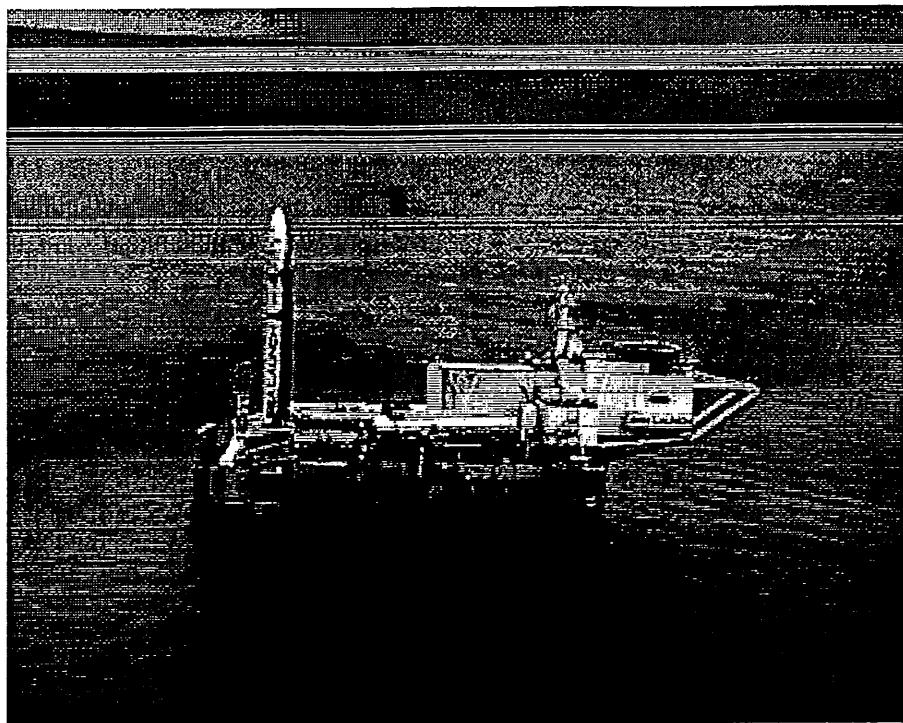


図 1

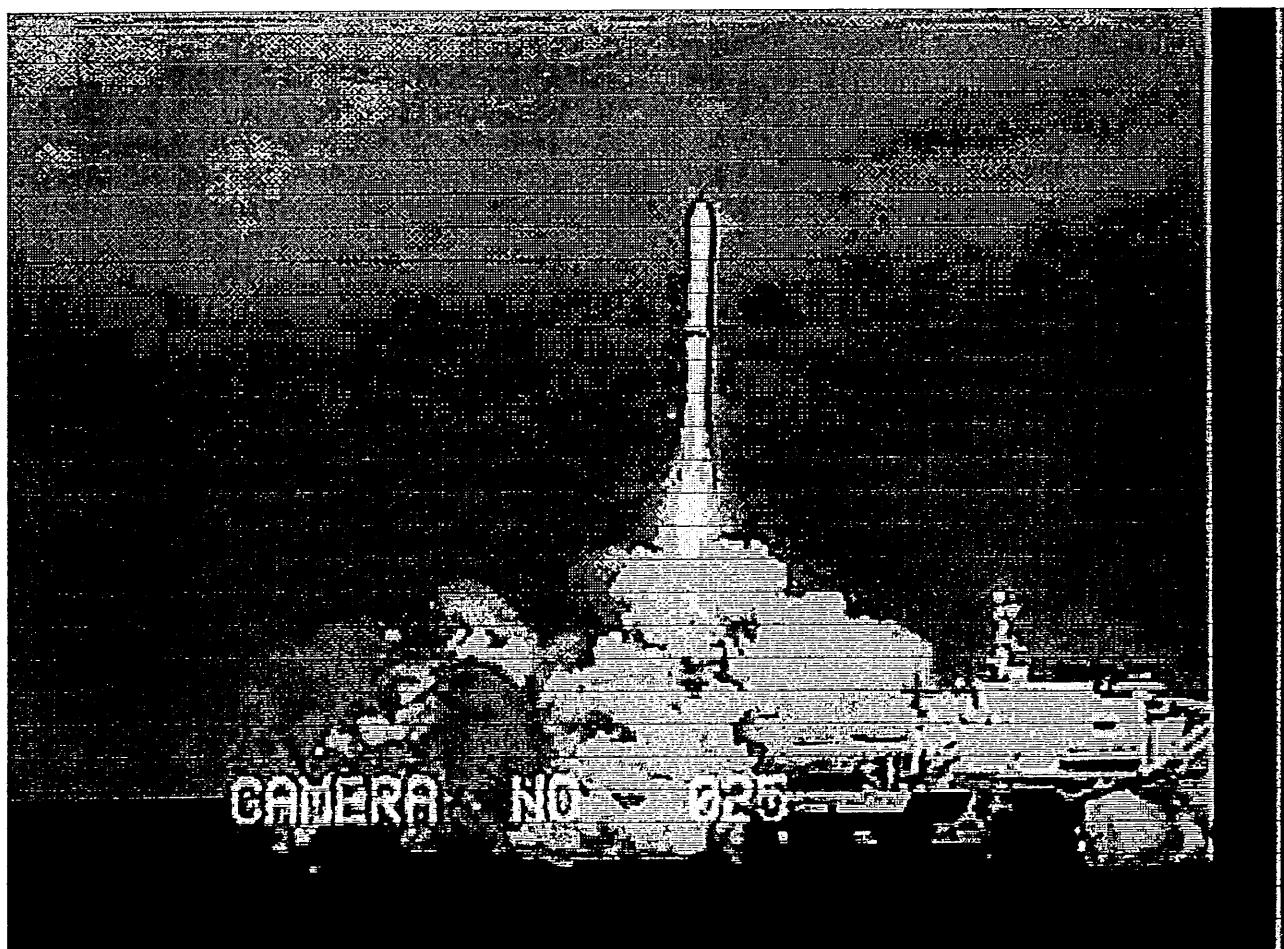
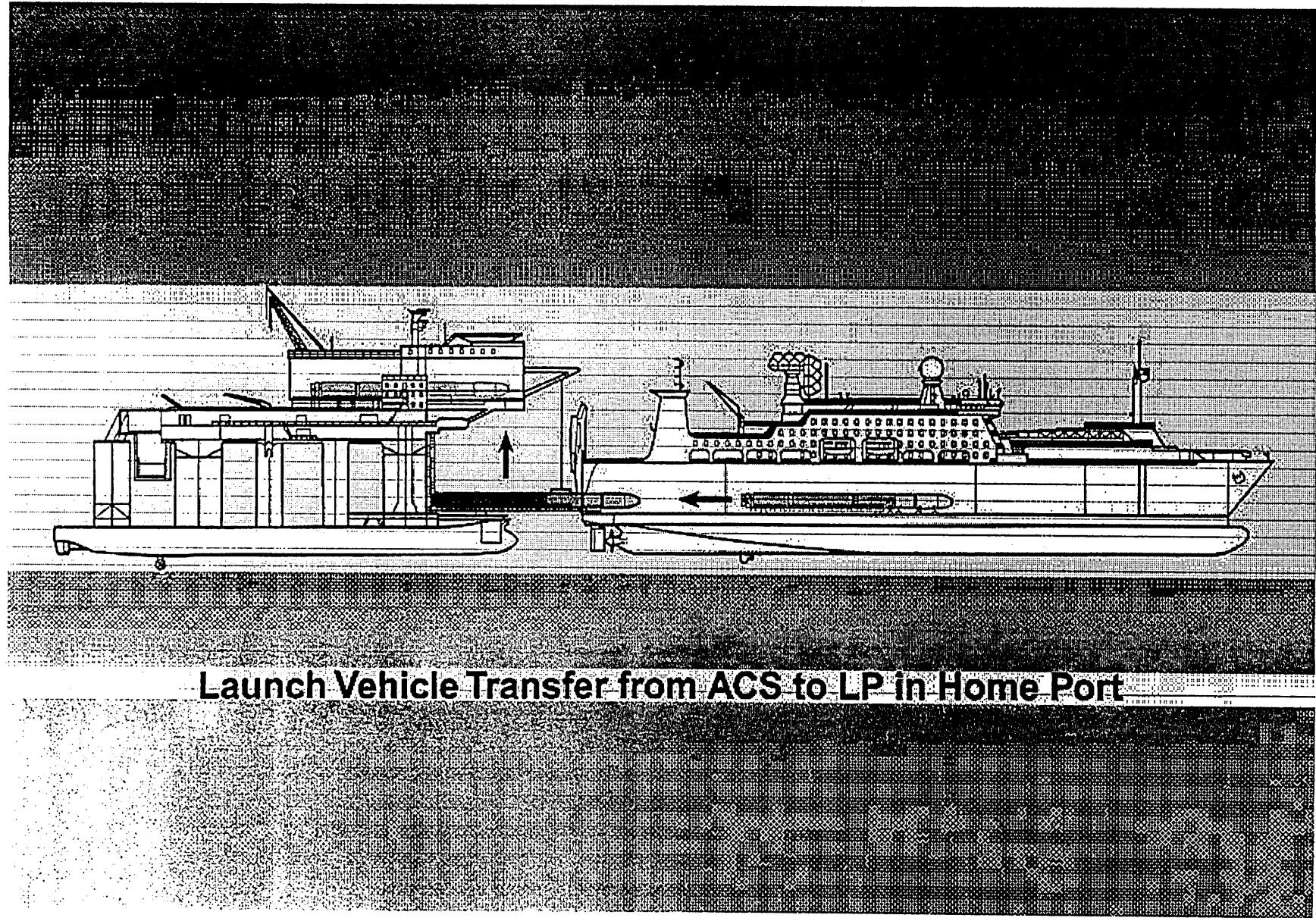


図 2

4



Launch Vehicle Transfer from ACS to LP in Home Port

图 3

5

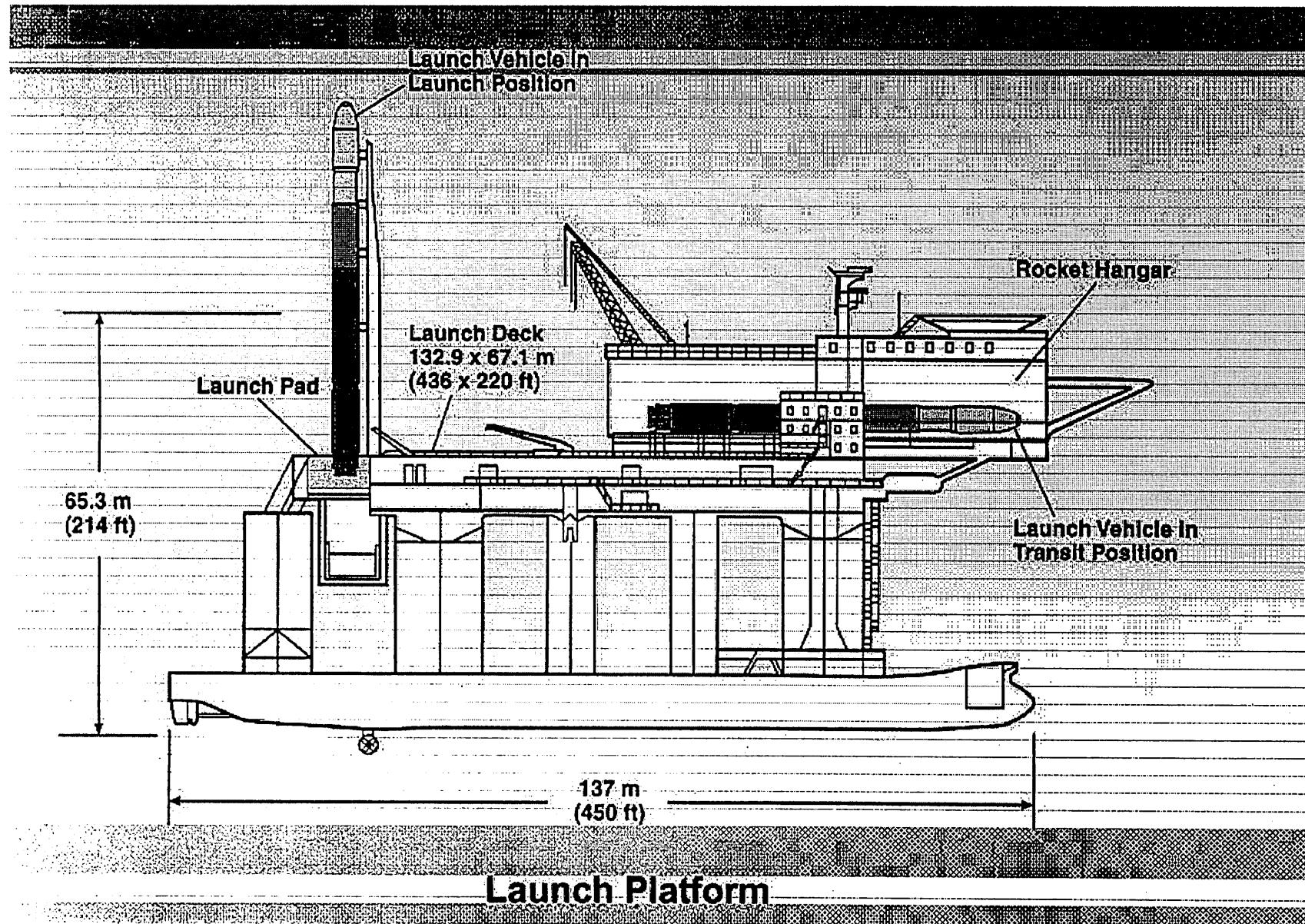


図 4

第14回宇宙開発委員会（定例会議）
議事要旨（案）

1. 日 時 平成11年4月7日（水）
14:00～15:00

2. 場 所 委員会会議室

3. 議 題 (1) 宇宙実験小型ロケット7号機に関する不具合調査報告について
(2) 平成11年度宇宙環境利用に関する先導的応用化研究の募集の開始について
(3) その他

4. 資 料 委14-1 宇宙実験小型ロケット7号機に関する不具合調査報告について
委14-2 平成11年度宇宙環境利用に関する先導的応用化研究の募集の開始について
委14-3 第13回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理
宇宙開発委員会委員

"

"

長秋 執 喜一郎
末澤 葉 鎌二郎
澤 松 安 晴
澤 田 茂 生

関係省庁

郵政大臣官房技術総括審議官

齋 昭男（代理）

事務局

科学技術庁研究開発局長
科学技術庁長官官房審議官
科学技術庁研究開発局宇宙政策課長

池中 船 田澤 橋 佐英 市夫 他

6. 議 事

(1) 宇宙実験小型ロケット7号機に関する不具合調査報告について
宇宙開発事業団より、宇宙実験小型ロケット7号機に関する不具合調査結果について、報告があった。（資料委14-1参照）

(2) 平成11年度宇宙環境利用に関する先導的応用化研究の募集の開始について
宇宙開発事業団より、平成11年度宇宙環境利用に関する先導的応用化研究の募集の開始について、報告があった。（資料委14-2参照）

(3) その他

事務局より、第13回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨について説明があった後、原案通り了承された。（資料委14-3参照）

以 上